

野田市史講演会 永遠の平和への道

『 軍人としての鈴木貫太郎 』

～ 太平洋戦争を終結に導いた宰相の海軍時代 ～

市では、市史編さんの事業成果をもとに「野田市史講演会」を開催している。太平洋戦争を終結に導いた鈴木貫太郎（1868～1948）の前半生は、軍の要職を歴任した軍人でもある。海軍軍人としての貫太郎の経験や思想が、後に凶らずも内閣の総理大臣となり、終戦を実現する貫太郎にいかなる影響を及ぼしたのか。

一例として鈴木貫太郎の対米メッセージ、「平和の海」演説が知られている。これは貫太郎が大正7年（1918）、練習艦隊の司令官としてアメリカに渡った際のサンフランシスコの歓迎会で、「日米戦争はしばしば耳にするが、これをやると互いに多数の兵員を失っても両国共に降伏しない。これは両国になんの益もなく、ただ第三国を益するばかりで、こんな馬鹿げたことはない。」といった趣旨で、「太平洋は太平の海で、神がトレードのために置かれたもので、これを軍隊輸送に使ったなら、両国とも罰を受けるだろう。」とスピーチしている。

各国で起こっている戦争の終結が見通せない今日、「永遠の平和」を願った貫太郎の半生を野田市史編さん委員会の近現代部会で政治史や軍事史を担当している講師が、「軍人としての鈴木貫太郎」をテーマに講演を行う。

- ◆ 日 時：令和6年2月24日（土）13時30分から15時30分（開場13時）
- ◆ 講 師：野田市史編さん委員会 専門委員（近・現代部会）

國學院大學 講師 栗 田 尚 弥 氏

- ◆ 会 場：野田市役所 8階 大会議室
- ◆ 定 員：先着150人（事前申し込み不要・入場無料）

問合せ＝総務部 市史編さん担当
・直通 04-7125-7802
代表 04-7125-1111（内線：3220）

野 田 市